

- ① おやつメニューについて〇〇が食べたい〇〇を出してほしいという要望がありました。それを受けて、食べたいおやつリクエストを児童から出してもらい、メニューの組み立てをしていきたいと考えています。自分でつくるパフェや、温かいホットケーキ作りの計画もしています。
- ② 「みんなが使う場所が片付いているとおもいますか？」という設問に対して15人の児童が「いいえ」と答えました。前年度同じ設問に対して24人の児童が「いいえ」と答えています。片づける場所が分かりやすいように写真を貼り、また、片づけをする際に丁寧な声掛けを実施しました。前年度より改善はされましたが、片付いていないと多数の児童が感じているので引き続き、気持ちよく片づけが出来るようにするにはどうすれば良いかを「子ども会議」などで児童と一緒に考えていこうと思います。
- ③ 学童クラブに対する意見・要望の設問で、「フリータイムがすき」「フリータイムがめっちゃたのしい」「このままの学童でいい」という声が多数あがりました。自分達の好きな場所で好きな時間を過ごす「フリータイム」は梅園学童クラブがとても大切にしていることなので、児童が楽しんでくれている事が伝わってきて、大変嬉しい意見でした。今後も一人ひとりが自分で考え自分で過ごす場所を決め、安心して過ごせる学童にしていきたいと考えています。
- ④ 学童クラブに対する意見・要望の設問で、「新しいマンガがほしい」「おもちゃをもっと増やしてほしい」など、玩具の充実を求める意見がありました。新しい漫画やボードゲームやカードゲーム、外遊びで使える遊具など子どもアンケートの意見も吸い上げながら購入を進めています。
- ⑤ 昨年度のアンケート結果「学童クラブでたのしくないことはありますか？」という項目で、「いじめ」「いじめられている」というワードがでてきたことを深く受け止め、「なんでもポスト」を設置し、児童からの自由な意見やSOSをキャッチできるようにしました。ポストの中にはいろいろな意見が入ります。できる限り児童からの声に耳を傾け、必要な場合は、個別に児童と話す時間を設けました。その結果もあってか、本年度は「いじめ」というワードが入りませんでした。今後も「なんでもポスト」は設置を続け、ポストに入った意見を吸い上げていきます。

今回の子どもアンケートの結果をみて、前年度よりも「学童がたのしい！学童だいすき！」という声や安心して楽しく過ごせている様子が分かり、職員一同嬉しく思っています。子どもアンケートの一つ一つの回答を読み返し、少しでも改善出来ることは改善し児童の声に耳を傾けてよりよい学童クラブづくりに職員一丸となって努力していきたいと思えます。